

福井県コンクリート診断士会の会員構成など

設立 2004年3月26日

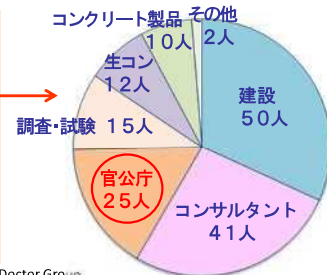
今年度19年目の活動に。
来年度は、いよいよ20周年！

官公庁の入会率が高い！
本会の役員2名は、
福井県および公社の職員

官公庁と良好な関係

会員数・会員の構成

正会員 155名
内訳
学術会員 7名
賛助会員(法人) 36社
賛助会員(個人) 3名



© Fukui Concrete Doctor Group

1

2021年度 主な活動実績

Newパンフレット



- 研修会 計7回の開催 (延べ124回マデ)
- パンフレットの刷新
- 協定に基づく技術支援や助言
地域鉄道事業者への技術支援
福井鉄道が有する鉄道施設の検査・診断の技術支援
福井県道路メンテナンス会議への協力
「学生向け現場学習会」の開催
- コンクリート診断士受験対策セミナーの開催
(福井県建設技術公社との共催)
- フクイ建設技術フェアへのブースの出展
- “はじめて”のインフラメンテナンス講座への出演
(土木学会 インフラメンテナンス総合委員会)

2

コンクリート診断士のスキルの底上げを図る研修

福井県コンクリート診断士会の課題

いわゆる“ペーパードライバー”のような
スキルを伴わないコンクリート診断士が増えている

より実践的な研修会を企画!!

劣化事例を見ての
グループディスカッション



調査実習 (コア抜き)



↑ 解体予定の庁舎を活用

© Fukui Concrete Doctor Group

3

協定に基づく技術支援

鉄道施設の検査の技術支援
(地域鉄道事業者との協定)



現場視察



合同判定会

学生向け現場学習会
(道路メンテナンス会議との協定)

福井新聞



NHK福井



4

2022年度 活動計画

- ・ **研修会**の開催（8回程度）
- ・ **協定**に基づく技術支援や助言
地域鉄道事業者への技術支援
福井県道路メンテナンス会議への協力
- ・ **コンクリート診断士受験対策セミナー**の開催
（福井県建設技術公社との共催）
- ・ **J C I 中部支部**との連携
（技術者部会への参画）
- ・ **設立20周年記念事業**に向けての準備



イメージキャラクター©

© Fukui Concrete Doctor Group

5

第13回JCD定時総会

地区の会名：鳥取県コンクリート診断士会

1.組織情報

- ・ 設立年：H17年5月
- ・ 会員数：令和4.4.1現在 学会会員2名 正会員56名、
顧問1名 法人賛助会員16社
- ・ テリトリー：鳥取県

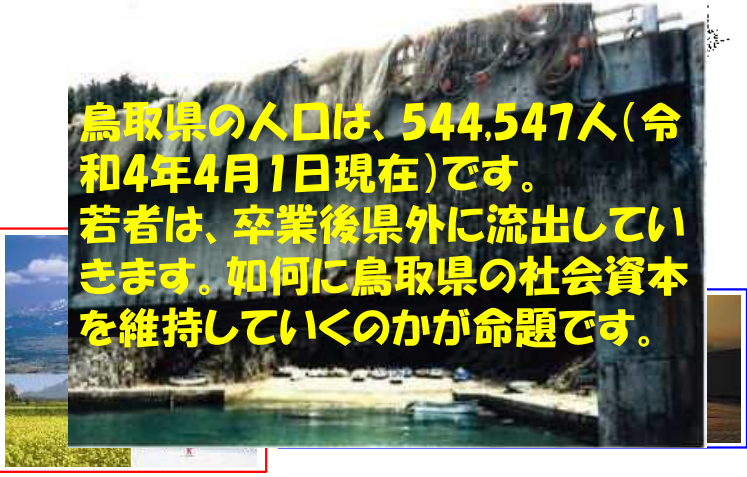
2.令和3年度活動報告

- ・ 役員改選（会長及び事務局長交代）
- ・ 現場見学会の実施（現場経験少ない技術者への現場体験）
- ・ 役員会（6回実施）
- ・ 第5回山陰両県（鳥取・島根）合同研修会の開催
- ・ 建設業魅力発信事業（実業高等学校生対象の出前授業）

2022/5/25 1

第13回JCD定時総会

我々鳥取県は 日本海から飛来塩分の供給



**鳥取県の人口は、544,547人(令和4年4月1日現在)です。
若者は、卒業後県外に流出していきます。如何に鳥取県の社会資本を維持していくのが命題です。**

2022/5/25 2

第13回JCD定時総会

令和3年度年活動状況(現場見学会の実施)






VRの演習状況 橋台足場工事施工状況

2022/5/25 3

第13回JCD定時総会

令和3年度実業高等学校対象出前授業状況






コンクリート調査(ひび割れ幅の計測) コンクリート調査(鉄筋検査)

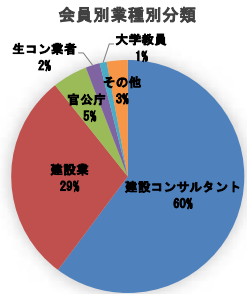
ロープアクセス技術の実体験 高所作業車による構架点検

2022/5/25 4

島根県コンクリート診断士会

1. 組織情報

- ・ 設立年：H17年6月
- ・ 会員数：R4.4.26現在
 学会会員1名 正会員103名 賛助会員32社
- ・ 活動地区：島根県



建設コンサルタント	62人
建設業	30人
官公庁	5人
生コン業者	2人
大学教員	1人
その他	3人

2. 令和3年度活動報告

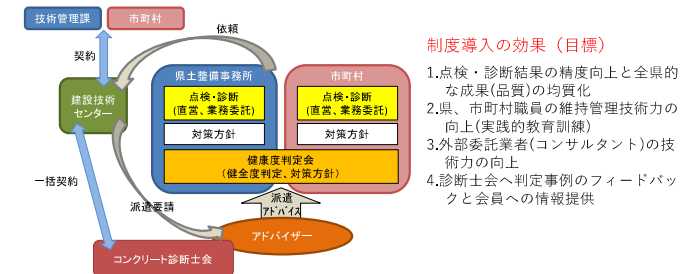
- ①現場見学会(R3.5.18) 帆掛橋・宇迦橋(出雲市)
- ②通常総会(R3.6.26)
- ③診断士試験受験講習会(R3.6 中止)
- ④令和3年度土木技術講習会(R3.7.26)講師派遣
(島根県建設技術センターからの依頼)
- ⑤日本コンクリート診断士会業務体験報告会(web発表)
(R3.11.12)
- ⑥第5回山陰両県合同技術研修会(R3.12.9)
鳥取県米子市
- ⑦新春例会及び技術研修会(R4.2.26 中止)
- ⑧理事会(計3回)
- ⑨公共土木施設コンクリート構造物の点検・診断の支援制度に基づくアドバイザー派遣
(R3.4.1~R4.3.31) 1回開催

3. 令和4年度活動報告

- ①通常総会(R4.6.18)
- ②令和4年度土木技術講習会(R4.9.29)講師派遣
(島根県建設技術センターからの依頼)
- ③山陰両県合同技術研修会(R4.9.3) (島根県松江市)
- ④現場等見学会(6月に予定)
- ⑤理事会(3~4回予定)
- ⑥新春例会(R4.2)
- ⑦公共土木施設コンクリート構造物の点検・診断の支援制度に基づくアドバイザー派遣

4. その他活動について

H28年度より実施 ⇒ H29.7「第1回インフラメンテナンス大賞」<国土交通省案件> 優秀賞受賞



- 制度導入の効果(目標)**
- 1.点検・診断結果の精度向上と全県的な成果(品質)の均質化
 - 2.県、市町村職員の維持管理技術力の向上(実践的教育訓練)
 - 3.外部委託業者(コンサルタント)の技術力の向上
 - 4.診断士会へ判定事例のフィードバックと会員への情報提供

実態

- 1.コロナの影響により、判定会の開催が中止になるケース有り。
- 2.判定に苦慮されている案件は、個別での相談を受けるケース有り。
- 3.直営点検案件より委託業務案件が多い。
- 4.トンネルに関しては、すべて委託業務案件である。

第13回JCD定時総会

東京コンクリート診断士会

1. 組織情報

- ・ 設立年：2005年 11月
- ・ 会員数：2022年 4月現在
 - 会員126名（正会員119名、学会会員4名、賛助会員3名）
 - 法人個人26名（正会員20名、賛助会員6名）
 - 法人会員 7社
- ・ 活動地区：関東地区

1

第13回JCD定時総会

2. 2021年度活動報告

(1) 2021年度通常総会

- ・ 2021年5月、役員によるメール審議で第17回定時総会を実施した。

(2) お試し講習会

ズームによるオンラインの練習を兼ねて8/27に参加費無料で実施した。

2021年8月27日(金) 14:00～17:00

開催方法：ズームによるオンライン

- (a) 東京湾海堡における使用鋼材の調査（有）テクノミネッツ 峰松敏和
- (b) コンクリートと水 小林技術士事務所 小林 剛
- (c) 鶴巻品質センター(株)のご紹介 鶴巻品質センター(株) 駒井博之
- (d) 自己治癒コンクリートのご紹介 新東産業（株） 仲田昌弘
- (e) (株)村全のご紹介 (株)村全 村山典夫
- (f) (仮称)JQA関東マテリアルテクノ試験所 試験業務のご案内
 - (一財)日本品質保証機構 村松尚右
- (g) ひび割れ誘発目地の効果 (株)C & R コンサルタント 小野 定

2

第13回JCD定時総会

(2) 第5回技術フォーラム（会員の業務・研鑽報告）

2021年10月12日（火） 14：00～16:30

開催方法：ズームによるオンライン

- (a) コンクリート補修補強関連工事への粘着テープせこたんTMシリーズの適用について ニチバン（株） 市村周二
- (b) バクテリアを利用した自己治癒コンクリートについて 新東産業（株） 中村聖二
- (c) カーボンニュートラルの取り組みについて 新東産業（株） 仲田昌弘

(3) 第5回技術研修会

2022年3月11日(金) 13:00～16:50

開催方法：ズームによるオンライン

- (a) 橋梁構造物の防水・排水技術について 岩手大学 大西弘志、国立研究開発法人 土木研究所 佐々木巖
- (b) 予防保全するということ 東洋大学 理工学部 横関康祐
- (c) 北陸地方における複合劣化の実態と維持管理への反映 金沢工業大学 宮里心一

3

第13回JCD定時総会

(4) コンクリート診断士試験受験対策講座

講習会名：2021年コンクリート診断士試験対策講習会

日時：2021年7月11日（日）

会場：品川総合区民会館「きゅりあん」会議室

受講者数：10名

テキスト：「コンクリート診断士試験完全攻略問題集2022年版」（コンクリート新聞社刊）を使用した。

(5) メルマガの配信

- ・ 名称を「TCDメルマガ」と称し、全会員にコンクリート診断技術・イベント情報など有用な情報提供を行った。なお、発行月は1,4,7,11月とした。

(6) 役員会の実施

- ・ 7回実施し、各種情報の共有を図った。

4

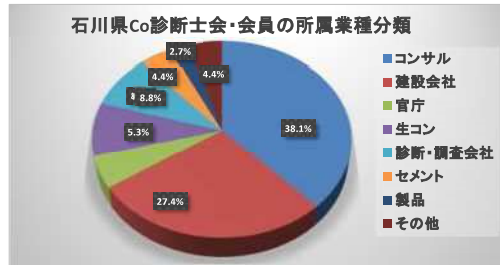
3. 2022年度活動計画

- (1) 2022年度通常総会
 - ・2022年5月17日に役員によるメール審議で実施予定。
- (2) 講習会
 - ・第5回技術セミナー 7月下旬開催予定
 - ・第6回技術フォーラム 9月下旬開催予定
 - ・第6回技術研修会 来年3月上旬開催予定
- (3) 見学会の実施 時期は未定
- (4) メルマガの配信 4回/年
- (5) コンクリート診断士受験対策講座 4/16に実施済み
- (6) 役員会 7回/年 程度

石川県コンクリート診断士会

(1)組織情報

- ・ 設立年：平成18年6月（活動歴16年）
- ・ 会員数：令和4年4月現在
正会員105名，賛助会員6名，法人会員11社
- ・ 活動地区：石川県



(2) 2021年度活動報告

- 5月 定期総会 ※書面議決
- 10月 「土木工学コンクリート研修」 講師派遣
対象：県農林水産部職員
- 10月 「橋めぐりツアー」 ※次年度に延期
- 11月 「橋梁きずなプロジェクト（地元住民による橋の簡易点検）」
参加協力 主催：石川工専
開催3回（津幡町、加賀市、能登町）
- 12月 「コンクリート構造物の維持管理研修」 講師派遣
主催：県土木部監理課 対象：県職員、コンサル、建設会社
- 1月 「コンクリート診断技術に関する技術講習会」 ※Web開催
- 3月 「コンクリート診断・施工事例発表会」 ※中止

◇2021活動 「橋梁きずなプロジェクト」



◇2021活動 「土木工学コンクリート研修」



(3) 2022年度活動計画

- ◇定期総会 6/29
- ◇技術セミナー
 - ・特別講演会「インフラデータプラットフォームの活用
～インフラマネジメントから防災へ～」6/29予定
 - ・コンクリート診断、施工事例発表会 7月予定
 - ・コンクリート診断、補修に関する講習会 9月予定
- ◇現場見学会 10月予定
- ◇PRイベント（橋めぐりツアー） 10月予定
- ◇橋梁きずなプロジェクト 参加協力
- ◇県職員コンクリート研修会 講師派遣 12月予定
- ◇ICD活動レポート発行（会員へメール送信）



報告（NPO法人大分県コンクリート診断士会） 各地区コンクリート診断士会活動報告と計画

2022. 5. 25

NO	会 の 名 称 (地域)	設立年月日 会員数 (R3.4) (個人) : 名 (法人) : 社	2021 年 度 活 動 報 告	2022 年 度 活 動 計 画
貴 診 断 士 会	NPO法人 大分県コンクリート 診断士会	H18.1 個人：84名 法人：0社	<p>1) 第16回通常総会 (R3. 7. 28) 【理事・監事のみ少人数で実施。会員の皆様からは委任状の提出をいただきました】 役員の任期満了に伴い理事の改選を実施。新理事長に大谷俊浩氏 (大分大学教授) が選任されました。</p> <p>2) JCD2021年次発表会 (R3. 11. 12宮崎開催) に大分県代表として森山繁行氏が発表しました。</p>	<p>①第17回通常総会 (R4. 6. 予定)、②役員会【R3. 5. 24に理事会を実施予定。今年度の活動方針について話し合います】</p>

第13回JCD定時総会

青森県コンクリート診断士会

1. 組織情報

設立 2006年9月15日

顧問 2名（月永洋一、阿波稔 八戸工業大学教授）

会員数 49名

※会員は青森県だけに留まらず
岩手県・秋田県の方々もおります

会員の業種別人数

建設	コンサル	生コン	二次製品	役所	その他
16	13	12	3	3	2

1

第13回JCD定時総会

2. 令和3年度活動報告

コロナの影響により、対面での活動は全くできなかった。

- ◎総会はメール審議とした。
令和3年4月
議案は全て会員全員から承認を得た。
- ◎青森県建設技術センター主催「青森県及び市町村技術職員対象の講習会」
令和3年8月27日
顧問の阿波先生と会員の有馬信悦氏と小笠原重延氏が講師を務めた。
- ◎「コンクリート診断士の更新研修自己学習用課題についての勉強会」
令和3年11月11日16:00～17:00
来年度の該当者のために、更新研修のeラーニングコンテンツについて意見交換した。
ZOOMによりオンラインで開催した。
- ◎日本コンクリート工学会（JCI）東北支部関連事業への参加
令和3年12月6日～12月25日
「コンクリート診断技術研鑽のための勉強会」の
オンデマンド配信に当会より20名が視聴した。
(全体では122名の申込みがあった。)
- 令和3年11月2日
「震災後10年を節目としたコンクリート工学シンポジウム」
ホテルメトロポリタン仙台で開催した。
当日のオンライン配信に32名が参加視聴した。
(全体では当日のオンラインは200名以上、
11月末まで実施したオンデマンドは1,400名が視聴した。)

以上

2

第13回JCD定時総会

3. 令和4年度活動計画

コロナの状況を判断して、活動を決めていくことになると思われる。

- ◎総会は、ZOOMでの開催とする。
- ◎勉強会開催——できれば秋口にも、対面で開催したい。
- ◎会員の増員へのPR
青森県コンクリート診断士会の会員を増員するようにPR活動を強化する。
- ◎「青森県及び市町村技術職員対象の講習会」（青森県建設技術センター主催）
8月頃予定
顧問の阿波先生と会員の有馬信悦氏と小笠原重延氏が講師を務める予定です。
- ◎HPの積極的活用
常に最新情報を掲載することに心がける
- ◎会員の皆様への情報発信に心がける。
- ◎JCI東北支部関連事業への参加
JCI東北支部との連携を強化するためにも、研修会等に参加する。
R4年10月 宮城県で開催予定 JCI東北支部 研修委員会主催
「コンクリート診断技術研鑽のための勉強会」への参加奨励
R4年8月10日 宮城県仙台市で開催予定
JCI東北支部「東北地方のコンクリート構造物の品質・耐久性に関する
調査研究委員会報告会」への参加奨励

以上

3

第13回JCD定時総会

4. その他活動について

東北地区においても、特に青森県内のコロナ感染者が多く、いまだ終わりが
見えない状況にあるので、対面での活動が難しい。

現場見学会等を実施したいのではあるが、できるかどうかは疑問である。

4

SCD 静岡コンクリート診断士会
Shizuoka Concrete Diagnosis association

静岡コンクリート診断会 (SCD) の紹介

【発 足】 2006年12月に設立。昨年設立15周年を迎える。

【会 員】 正会員88名 賛助会員27組織 (※発足時は16名 4組織)

【設立目的】 ①診断士各人の更なる知識の研鑽や倫理性の向上
②他地区の診断士会やJCIとの連携による組織の活性化
③コンクリート診断を通じての社会的貢献

【活動方針】 ◆社会に対する貢献 ◆責任ある行動
◆自己研鑽・技術継承 ◆会員交流と情報の発信

【活動内容】 技術研修会、講師派遣、受験対策講座、
現場見学会、調査・診断の受託等


We are Shizuoka Concrete Drs.!!

2022年5月25日 JCD定時社員総会

【2021年度活動報告 技術研修会②】

コンクリート構造物の調査・診断技術研修会

日時：2021年12月17日
場所：静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ
参加者：33名 (会員限定)



【事例発表】

1.「補修屋さんの愚痴－補修現場で思う事－」
静岡コンクリート診断士会 天野 智雄 様

【技術紹介】

1.「コンクリート構造物への音響・振動分析技術の活用」
発表者：株式会社アニモ・岡谷鋼機株式会社

2.「摩耗の影響を受けるコンクリート構造物の
長寿命化対策（工法）について」
発表者：シバタ工業株式会社

【2021年度活動報告 技術研修会①】



コンクリート構造物の調査・診断技術研修会

日時：2021年 6月18日 (総会終了後に開催)
場所：静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ
参加者：51名 (会員のみ、例年は官庁も招待している)

【コンテンツ】

講演1.「構造物を現場で直接プリント造形する
3Dプリンティング技術」
講師：施工技術総合研究所
研究第三部 研究員 永沢 薫 様

講演2.「RC造歴史的構造物の現状と今後の課題」
講師：芝浦工業大学
建築学部 建築学科 教授 濱崎 仁 様
～オンラインにて～

【2021年度活動報告 現場見学会】

日時：2021年11月18日
場所：(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
内容：施設内設備・劣化サンプルの見学
参加者：正会員・賛助会員・芝浦工業大学 伊代田研究室 計55名



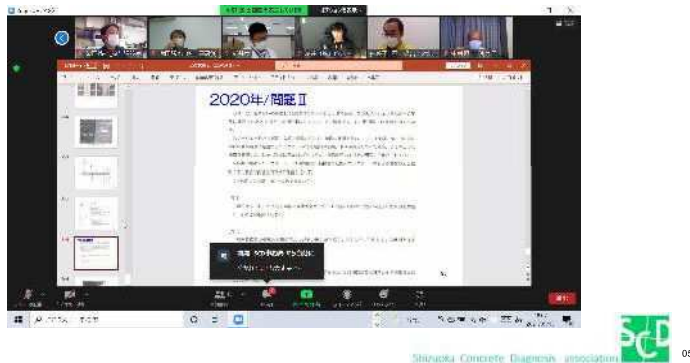
【2021年度活動報告 受験対策講座講座】

コンクリート診断士受験対策講座

日時：2021年 9月13日・15日・22日・24日 各日90分 参加10名

場所：ZOOMによるオンライン開催

講師：小野 定 様（東京コンクリート診断士会）



SCD 静岡コンクリート診断士会
Shizuoka Concrete Diagnosis association

地域密着型のコンクリート診断士会

2022年度 活動計画

- ◆5月期 ・受験対策講座 開催
- ◆6月期 ・静岡県土木技術職員研修へ講師派遣
- ・年次総会 開催
- ・第1回技術研修会 開催
- ◆10月期 ・現場見学会の実施
- ・第2回技術研修会(会員対象) 開催


※各種調査・診断の受託

We are Shizuoka Concrete Drs.!!

静岡 SCD 検索

2021年5月25日 JCD定時社員総会

Shizuoka Concrete Diagnosis association SCD 06




2021. 12. 13



京滋コンクリート診断士会 第28回研修会開催報告

京滋コンクリート診断士会では、第28回研修会を以下のとおり開催しました。例年、10月のコンクリート診断士会総会当日に行ってきましたが、今年は新型コロナウイルスの蔓延防止に配慮し、総会を书面決裁にて執り行いました。このため、師走の多忙な時期に重なってしまいましたことをお詫び申し上げます。当日は、このような時期にも関わらず大勢の方のご出席を頂き、盛況裏に終了できました。ご出席頂きました皆さまのご支援とご協力に改めて感謝いたします。

- 1.日 時:令和3年12月10日(金)午後2時00分 ~ 午後5時00分
- 2.テーマ:「将来に向けて振り返って学ぶ!」
~ 災厄にも負けずに ~
- 3.開催場所:キャンパスプラザ京都 4階 第4講義室



講演: ①「鉄筋コンクリートの歴史と建物の寿命」
近畿大学建築学部建築学科教授 岸本一蔵 先生

岸本先生には、鉄筋を中心とした鉄筋コンクリートの歴史と鉄筋の腐食と付着性能の構造実験の結果まで非常に興味深い内容をご講演いただきました。概要は以下の通りです。

- 和暦を西暦の置き変える時、明治は-33、大正は+11、昭和は+25の豆知識をご披露頂きました。歴史を遡ってコンクリート構造物の診断や工法の変遷などを迎える場合に便利です。
- 我が国における異形鉄筋の普及が進まなかったこと、代わりに丸鋼が普及したことの理由。当時の構造物を診断するうえで貴重な情報です。

付着応力度がRC構造物の寿命に大きく関与しているとの考え方を披露して頂き、新しい視点での長寿命化対策を考える必要性を感じました。






▲ 衣川事務局長による研修会の注意事項説明

▲ 高井会長による開会の挨拶



②「阪神淡路大震災から27年目を迎えて」外
九州工業大学名誉教授 幸左賢二 先生




幸左先生には、阪神淡路大震災当時阪神高速道路公団の設計担当職員で震災から復興までを見てこられた貴重な体験談と、今後必ず来ると予想されている南海トラフ地震の情報までご講演いただきました。概要は以下の通りです。

- 阪神淡路大震災からの教訓として、ビルツ橋の倒壊原因に入念な設計(例えばスパン毎に異なる詳細設計、橋脚鉄筋の段落としなどの経済設計)を行ったことが引き金であったこと。
- 橋梁構造物は一旦破壊されると非常に不安定となり、解体に長期間を要す。このため如何に解体に要する時間を短縮するかが、復旧までの期間を短縮するポイントであること。


これらを教訓に次の南海トラフ地震に備える必要があるが、最大クラスの想定地震を対象とするのではなく、既往最大値を用いて設計すべきであるとの見解を示していただき共感するものがありました。



③ 講評
 京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
 教授 山本貴士 先生




日本では新型コロナウイルスの流行がやや下火になりつつありますが、海外では新たなオミクロン株の流行が懸念されている時期です。
 事務局として、飛沫予防用のシールド、座席間隔、検温、消毒の徹底等の感染対策を講じ予定通り無事終了する事が出来ました。
 会場に足を運んでいただいた会員各位様、当会の活動にご理解を示しご協力いただいた先生および施設管理者様には改めてお礼を申し上げます。



- 1.日 時:令和4年1月14日(金)午後1時00分 ~ 午後5時00分
- 2.見学地:「国道9号西大橋他上部補強他工事」
 発注者 国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所
 施工者 ショーボンド建設株式会社
- 3.行 程:京都駅 八条口→京都市西文化会館にて工事概要説明→桂大縄道下道補修現場(現地説明)→西大橋橋脚耐震補強・火害補修現場(現地設営)→京都市西文化会館にて質疑応答・山本先生による講評→京都駅 八条口(終了・解散)

案内・サポート:国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所
 ショーボンド建設株式会社

工事概要説明:
 ①尾下 嘉春氏(国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 副所長)
 ②増田 卓也氏(ショーボンド建設株式会社 工事事務所長)

同 行:山本 貴士先生(京都大学大学院 工学研究科社会基盤工学専攻 本会顧問)



第15回現地見学会開催報告

KSCD 事務局

京滋コンクリート診断士会では、第15回現地見学会を以下のとおり開催しました。
 見学会当日は、前夜から降った雪が京都市内でも積もっており、交通等に影響がでるのではないかと懸念されましたが、大勢の方のご出席を頂き、盛況裏に終了できました。ご出席頂きました皆さまのご支援とご協力に感謝いたします。









開会のあいさつ(高井 会長) 工事概要説明(尾下 副所長)




現場見学状況



KSCD
京都コンクリート懇話会

見学会後の質疑応答

講評(山本 先生)

- 当日は会員のほか一般参加者を含め21名の参加がありました。
- 各現場では、近畿地方整備局 京都国道事務所 尾下副所長ならびにショーボンド建設株式会社さまによる工法説明を行っていただきました。
- 見学会終了後、京都市西文化会館に戻り、今回の工事に関する質疑応答を京都国道事務所 尾下副所長ならびにショーボンド建設株式会社さまに行っていただき、京都大学大学院 山本先生より講評をいただきました

時折、雪の舞う寒い一日でしたが、予定通り無事終了し京都八条口で全員解散しました。恒例の終了後の意見交換会は、コロナの急拡大が懸念される時期でもあるため見合わせました。

高知県コンクリート診断士会

第13回JCD定時総会

1. 組織情報

・設立年：2008年8月

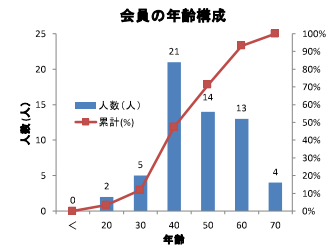
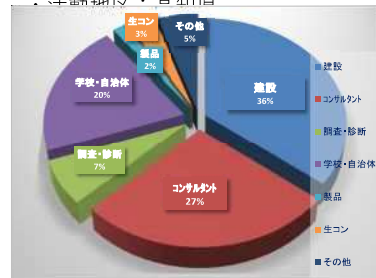
・会員数：2022年4月現在

会員59名（正会員57名、特別会員2名）技術顧問3名、賛助会

員

（法人）6社、準会員1名

・活動地区：高知県



2. 2021年度活動報告

第13回JCD定時総会

(1) 2021年度通常総会

6月4日～6月11日内 メールによる書面決議

(2) 第1回高知県コンクリート診断士会技術研究・業務体験報告会

日時：2021年10月16日(土) 13:00～17:00

場所：サンピアセリーズ

参加人数：32名参加（オンライン8名）

・新会員紹介 2020～2021年度入会

・報告会内容：

①夏期における高強度のコンクリート施工

横田 昭彦 福留開発(株)

②透明型枠による橋台コンクリート打設の可視化

河野 一郎 (株)山興

③医療用X線CTを用いたコンクリートの品質評価検討について

岡林 徹 高知大学海洋コア総合研究センター

④RC巻立てのひび割れ抑制対策に関する一考察

濱渦 康博 栄宝生建設(株)

⑤実構造物におけるコンクリート表面材の効果検証方法について

下村 昭司 大旺新洋(株)

⑥大規模吊橋におけるRC床板の疲労損傷について

兵頭 学 (株)第一コンサルタンツ

⑦補修設計と施工、今後の課題

今井 智也 (株)ケーアイテクノ

⑧プロコンシートを用いたコンクリートの表層品質確保への取り組み

近森 精志 アイエスティー(株)



(3) 役員会

第13回JCD定時総会

第1回役員会

日時：2021年6月9日(水) 18:00～

場所：サンピアセリーズ

参加人数：7名

主な議題：JCD創立10周年記念誌配布、高知大学附属中学校SDGs活動に当会リーフレット提供、近況報告等

第2回役員会

日時：2021年7月14日(水) 18:00～

場所：サンピアセリーズ

参加人数：7名

主な議題：高知県コンクリート診断士会技術・業務体験発表会開催の検討および新会員紹介

第3回役員会

日時：2021年11月17日(水) 18:00～

場所：サンピアセリーズ

参加人数：6名

主な議題：2022年度活動計画、JCD役員改選に伴うKCD役員選出、役員改正、四国

地

区の診断士会について(四国地区の診断士会、診断士との交流について検討)

第13回JCD定時総会

第4回役員会

日 時：2022年3月18日(金) 18:00～

場 所：サンピアシリーズ

参加人数：6名

主な議題：2022年度総会開催について、診断士受験対策講座について、コンクリート技術研修会開催について、新入会員に関する情報等

(4) コンクリートに関する技術情報交換会(ZOOM会議)

JCI四国支部主催

日 時：2021年11月17日(水) 15:30～17:00

発表者：原田会長

内 容：『高知県コンクリート診断士の現状と課題』

(5) 講師派遣

- ・高知県建設技術公社主催 2021年12月17日(金) 9:00～17:00

(高知県技術(若手)職員の基礎研修コンクリートセミナー)

- ・高知県土木施工管理技士会主催 2021年11月30日(火) 13:00～17:00

(コンクリートの出来栄えに関する座学・実学研修)

5

第13回JCD定時総会

3. 2022年度活動計画

(1) 2022年度通常総会

2022年5月9日～16日メールによる書面決議

(2) 第11回コンクリート技術研修会

2022年9月30日(金) 13:00～17:00 サンピアシリーズ

プログラム

国土交通省四国地方整備局

高知県土木部

特別講演：芝浦工業大学 伊与田岳史教授

(3) 役員会

4回/年度 程度

(4) 講師派遣

- ・(公社)高知県土木施工管理技士会主催講習会

- ・高知県建設技術公社

6

第13回JCD定時総会

(5) 現場見学会

【現場見学会】

2022年秋季

愛媛県西条市大宮橋の補修補強工事

1927年に建設されたコンクリートアーチ橋は、デザイン性の高さから土木学会から「土木遺産」に

登録

供用95年が経過し、コンクリートの劣化が進行し補修工事を行い、愛媛大学大学院の森慎一郎准

教授が超音波検査をベースとした各種診断と注入工法による機能回復を行い土木学会インフラ

メンテナンスチャレンジ賞を受賞

【交流会】

愛媛大学は
の氏

家教授もご



会技術顧問

7

新潟県コンクリート診断士会

1. 組織情報

設立年月：平成20年10月

会員数：個人128名 法人17社

会長：丸山久一 長岡技術科学大学 名誉教授

活動地区：新潟県



3

2. 令和3年度活動報告

(1) 令和3年度通常総会

日時：令和3年6月29日(火)15:00～15:45

場所：オンライン開催

参加人数：98名（書面決議）

主な議題

令和2年度事業報告

令和3年度事業計画

役員改選

令和3年度新潟県建設技術センター研究助成事業採択

診断士会H.P リニューアル

2

(2) 技術講演会

日時：令和3年6月29日（火）16時～17時

場所：オンライン開催

参加人数：33人

講師：長岡技術科学大学 丸山久一 名誉教授

演題：社会資本の維持管理



講演会概要

妙高大橋は、供用開始後37年経過した2009年(平成21年)の補修工事に於いて、連続PCケーブルの破断が発見された。

凍結防止剤の散布、グラウト材の充填不良、橋面排水管の損傷などの劣化要因が重なり、早期に損傷が進行したものと考えられる。

抜本的な対策として新橋への架け替えを進めると共に、それまでの間、劣化調査、PCケーブルの腐食を考慮した有限要素解析、荷重載荷試験、モニタリングの実施によって、橋梁の残存性能を的確に把握し、たわみ管理レベルを設定することで維持管理の実務へのフィードバックを行った事例が紹介された。

PC橋における鋼材の腐食程度と耐荷性能の関係など、大変興味深い知見を得ることができた。

3

(3) 現地研修会

日時：令和3年10月21日（木）13:30～16:00

場所：長岡高等専門学校

参加人数：12人

内容：1) REIM長岡高専インフラメンテナンスのためのリカレント教育事業の説明

2) 野外供試体の見学及び意見交換

講師：長岡工業高等専門学校 環境都市工学科 井林 康 教授

長岡工業高等専門学校 環境都市工学科 白井一義 助教

長岡工業高等専門学校 環境都市工学科 丸山 聡 特命助教

現地研修会概要

KOSEN-REIM（橋梁メンテナンスに関するリカレント教育プログラム）についての説明を受けた後、屋外供試体を見学し、それぞれの供試体について構造形式や劣化因子の違い、さらには劣化因子の複合による損傷の形態について活発な議論が交わされた。



4

第13回JCD定時総会

(4) 第1回技術セミナー

日 時：令和3年10月27日(水) 8時45分～17時15分

場 所：オンライン開催

参加人数：ZOOM受講者54人、YouTube視聴者84人、合計138人

内 容

- ①コンクリート診断技術について (株)デンカリノテック 尹 慶
 - ②トンネル定期点検要領の改訂概要と新技術について(株)デーロスジャパン 森山 守
 - ③BMSSを活用した橋梁維持管理業務の提案 (株)IHインフラシステム 廣井幸夫
 - ④コンクリート構造物の耐久性と維持管理 長岡技術科学大学 丸山久一
 - ⑤橋梁メンテナンス技術について 東京ファブリック工業(株) 吉田孝広
 - ⑥橋梁プラスト工法の現状 (株)デーロスジャパン 寺田智子
 - ⑦ポリマーセメントモルタル乾式吹付工法 リフレドライショット工法協会 竹内俊英
 - ⑧コンクリート構造物を長寿命化させる補修・補強工法の紹介
ボゾリスリニューションズ(株) 岡田幸夫
 - ⑨コンクリート構造物用水切り工法について アオイ化学工業(株) 江原 徹
- コンクリート構造物の複合劣化について、複数の劣化要因が重なることで、損傷の速度が変化するという報告があった。また、調査・診断業務の実務者や最新の材料・工法についての報告が行われ、複合劣化や最新の調査診断技術についての情報を得ることができた。

5

第13回JCD定時総会

(5) 第2回技術セミナー

日 時：令和4年3月30日(水) 13時15分～17時10分

場 所：オンライン開催

参加人数：64人

内 容：

- ①橋梁の点検・診断で直面する課題
新潟県コンクリート診断士会 近藤 治
- ②3成分系結合材コンクリートを用いた塩害対策とその製造方法
新潟県コンクリート診断士会 井貝武史
- ③仮想空間を応用した塩害環境予測技術とコンクリート橋梁への適用
長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻 コンクリート研究室 准教授 中村文則
- ④水掛かりとコンクリートの劣化
新潟大学 工学部 社会基盤工学プログラム 教授 佐伯竜彦

コンクリート構造物の維持管理技術に関して、計画・設計段階、コンクリートの製造段階、点検・診断、劣化に関するシミュレーション、補修設計の段階と構造物のライフサイクルに沿って新しい技術や知識を得ることができた。

6

第13回JCD定時総会

(6) 役員会

第1回役員会

日 時：令和3年4月5日(月) 15:00

場 所：クリエイティブセンター

参加人数：4人

主な議題：会長の交代について、オンラインツールの取得について

第2回役員会

日 時：令和3年4月14日(水) 15:00～

場 所：クリエイティブセンター

参加人数：5人

主な議題：今年度の活動方針について、新潟県建設技術センター助成事業について
HPリニューアルについて

第3回役員会

日 時：令和3年5月25日(火) 15:00

場 所：クリエイティブセンター

参加人数：4人

主な議題：会長の引継ぎについて、令和3年度通常総会・講演会の開催について

7

第13回JCD定時総会

第4回役員会

日 時：令和3年9月2日(木) 10:00

場 所：クリエイティブセンター

参加人数：5人

主な議題：HPリニューアルについて

第5回役員会

日 時：令和4年2月2日(水) 15:00

場 所：オンライン開催

参加人数：4人

主な議題：第2回技術セミナーの開催について

8

(7) 役員・幹事会

第1回役員・幹事会

日 時：令和3年6月3日(木) 15:00

場 所：新潟県生コンクリート工業組合、オンライン開催

参加人数：8人

主な議題：通常総会の開催について
講演料等の支給規程について
HPリニューアルについて

第2回役員・幹事会

日 時：令和4年2月7日(月) 15:00

場 所：オンライン開催

参加人数：12人

主な議題：第2回技術セミナーの開催について
JCD2023年次発表会開催地について

3. 令和4年度活動計画

「コンクリート診断士」の社会的地位の向上、及び「コンクリート診断士」によるコンクリート診断技術の普及と向上に努めることにより、社会全体の健全な発展に大きく寄与することを目的とし、令和4年度は、以下の事業活動を行う。

- (1)令和4年度通常総会 令和4年 6月 (予定)
- (2)技術講演会講演会 (1回) 令和4年 6月 (予定)
- (3)現場見学会の開催 (1回) 令和4年 10月 (予定)

見学箇所：複合劣化による損傷を受けた土木構造物の視察・補修事例の視察

- (4)技術セミナーの開催(2回) 令和4年 8月 令和5年 2月 (予定)

第1回：複合劣化の事例紹介、健全性の診断事例・補修対策事例の紹介

第2回：現地見学会で視察した損傷事例や補修事例に対する意見交換等

- (5)その他

会員及び日本コンクリート診断士からの情報や賛助会員（法人等）とのリンクを貼る等によるホームページの充実、会員への情報伝達の円滑化

第11回JCD定時総会

地区の会名：長野県コンクリート診断士会

1.組織情報

- ・設立年：H22年7月23日
- ・会員数：R4.4.20現在 学会会員4名 正会員78名、
賛助会員9名 個人会員計91名
うち法人(正会員3名、賛助会員2名)
- ・テリトリー：長野県、

2.令和3年度活動報告

- ・総会
令和3年6月19日 メトロポリタン長野

2022/5/ 1

令和3年度総会開催

R3年6月19日
メトロポリタン長野

総会開催
・議長就任



2022/5/ 2

第11回JCD定時総会

地区の会名：長野県コンクリート診断士会

- ・地区診断士会・工組・他団体開催の講習会参加
長野県生コンクリート工業組合主催 ウェブ講習会参加
I 演題 「 CO₂固定型コンクリート技術の開発動向 」
講師 デンカ株式会社 エラストマー・インフラソリューション部門
特殊混和材部 技術課長 五十嵐 数馬 氏
II 演題 「 グリーンインフラに適したコンクリート 」
講師 太平洋セメント株式会社 関東支店
技術担当課長 服部 卓治 氏
- ・情報の共有
メール情報の発信(11回)、HP更新と活用
- ・広報活動
パンフレット作成・配布、名刺活用
記念品配布

2022/5/ 3

第11回JCD定時総会

地区の会名：長野県コンクリート診断士会

3.令和4年度活動計画

- ・技術力・資質向上・情報収集のための活動
研修会開催(総会の記念講演)、各団体の協賛研修会(JCI
関東支部長野地区、各診断士会、長野県生コンクリート工
業組合)
- ・広報事業、診断士制度発展に貢献するための活動
ホームページ活用、日本コンクリート診断士会および各
地診断士会との連携

2022/5/ 4

- ・技術の進歩・改善、社会貢献に関する活動
技術向上研修会(打設現場見学研修)
ホームページ更新と活用
- ・点検・診断、補修・補強、維持管理に関する事業
各団体との連携(長野コンクリート診断士会、ながのコンクリート診断士会)
- ・会員相互の親睦に関する活動
総会及び実績報告会及び懇親会(6/11予定)、
各研修会参加、JCIおよび本部との連絡事務

第13回JCD定時総会

《北海道コンクリート診断士会》

1. 組織情報

- ・ 設立年：平成21年1月
- ・ 会員数：令和.4.1現在 正会員110名，賛助会員・個人7名
賛助会員・法人25社
- ・ 活動地区：北海道

会員数の推移

会員の分野比率

2. 事業活動報告

(1)第13回通常総会：令和3年4月
(2)特別講演会：令和3年4月

- ・ 演題 「より良い設計と複合構造」
- ・ 講師 北海道大学大学院工学研究院 助教 古内 仁 氏
(参加者 28名)

第13回JCD定時総会

(3)診断士普及講習会：令和3年9月

- ・ 内容 「**コンクリート診断技術と診断士試験過去問題の演習・解説**」
- ・ 講師 日本データサービス(株) 木村 博史 氏
北海道コンクリート診断士会事務局 大内
(参加者 12名)

(4)技術研修会-1：令和3年7月

- ・ 演題 「有限要素法によるコンクリート構造物の性能評価」
- ・ 講師 北海学園大学工学部 教授 高橋 良輔 氏
(参加者 22名)

3

第13回JCD定時総会

(5)技術研修会-2：令和3年10月

- ・ 演題 「コンクリートの凍結融解破壊に及ぼすさまざまな空隙の作用力と微視的破壊機構」
- ・ 講師 北海道大学大学院 建築材料学研究室 准教授 北垣 亮馬 氏
(参加者 31名)

4

3. 令和4年度 事業活動計画

第10回JCD定時総会

- ①研修会,②現場研修会,③総会・講演会,④普及講習会,
⑤外部講師派遣,⑥技術部会・広報活動・後援等

・事業計画工程表

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
R4年	下旬 ⑥	-	下旬 ③(総会)	中・下旬 ④⑤	下旬 ①	上旬+24日 ①試験	-	-	下旬 ⑥	-



～ 次 第 ～

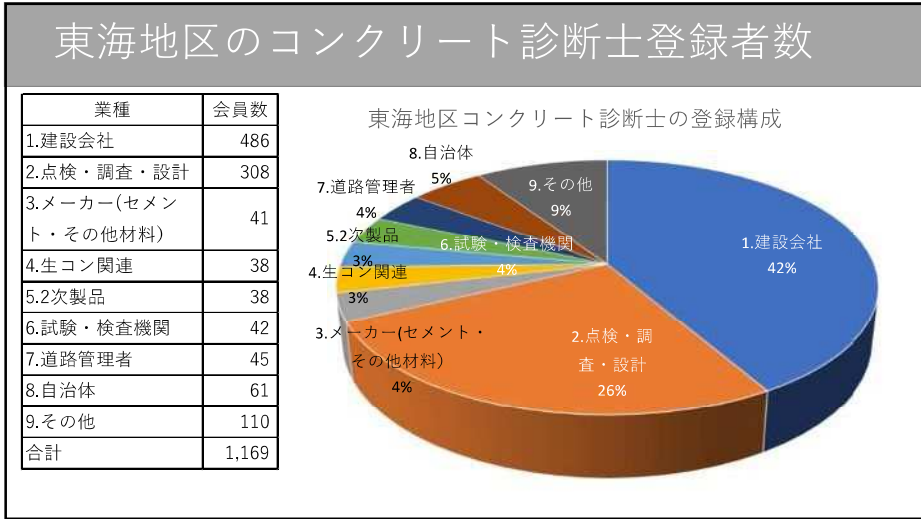
- ①東海地区のコンクリート診断士の組織情報
- ②主な活動
- ③活動計画
- ④コンクリート診断士・診断士会の存在意義
- ⑤今後の活動について

①東海コンクリート診断士会の組織情報

日本コンクリート診断士会の地区診断士会として設立

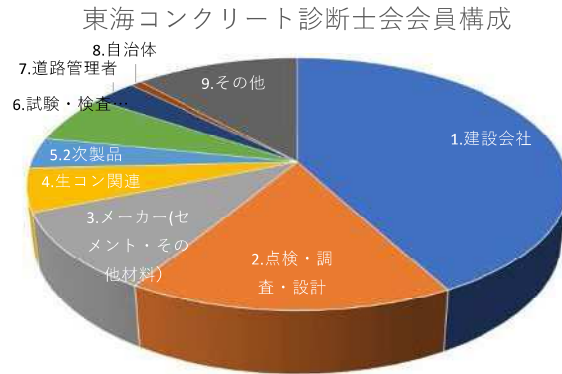
- 設立年：2010年6月
- 会員数：正会員91名 法人正会員18名 学会会員1名
賛助個人会員6名 法人賛助会員11社 名誉会員2名
- 顧問：国枝 稔(岐阜大学工学部社会基盤工学科教授)
- 活動地区：三重県、愛知県、岐阜県

MAG CD 東海コンクリート診断士会
Mie Aichi Gifu Concrete Diagnosis



東海コンクリート診断士会会員構成

業種	会員数
1.建設会社	54
2.点検・調査・設計	21
3.メーカー(セメント・その他材料)	13
4.生コン関連	7
5.2次製品	5
6.試験・検査機関	8
7.道路管理者	4
8.自治体	1
9.その他	15
合計	128



②主な活動

1. 技術研修会

工法、材料、調査機器等の紹介

2. コンクリート診断士受験対策講座

コンクリート診断士試験の記述式問題の解説等実施
講座受講者は高い合格率

3. 現場見学会

補修工事の現場の見学会実施

4. 講師派遣・技術相談対応

可能な範囲でコンクリート構造物の診断、措置の相談対応

②主な活動 2021年度活動実績

2021年5月21日	幹事会 定時総会 Web開催 投票数 69票 記念講演「補修箇所の圧電効果について他」 立命館大学 福山 智子 様
6月16日	三重県四日市市 講師派遣 行政職員対象 参加者数 31名 講師 牧野・加藤・竹内
7月16日	幹事会
8月27日	業務体験発表会 Web開催 参加者数 43名 保有技術 2件 業務体験2件 特別講演 「コンクリート構造物の優位性？」 岐阜大学 国枝先生
9月 8日	コンクリート診断士受験対策講座 Web開催 記述式 受講者 21名 合格者 3名

②主な活動 2021年度活動実績

10月4～5日	名古屋大学N2U-BRIDGE見学会参加(3次元計測デモ) ※中村光先生からのご紹介
10月19日	幹事会
10月22日	日本コンクリート診断士会 部会長会議 山内出席
11月 2日	中部フォーラムコラボイベント 自治体支援の提案
12月16日	幹事会
2022年 1月14日	立命館大学講師派遣 学生対象 60名
2月24日	幹事会
3月24日	日本コンクリート診断士会 部会長会議 山内出席

③活動計画 2022年度活動計画

2022年4月 幹事会
 5月20日 幹事会
 定時総会 会場+Web併用開催
 記念講演「都市物質代謝/蓄積と脱炭素・気候変動」
 名古屋大学 谷川 寛樹 様
 6月 8日 コンクリート診断士受験対策講座 会場+Web開催
 7月 幹事会
 8月26日 業務体験発表会 会場+Web併用開催
 保有技術 1件 業務体験3件
 特別講演 未定

③活動計画 2022年度活動計画

2022年 9月 幹事会
 9月 三重県建設技術センター 講師派遣（予定）
 10月 技術研修会（内容未定）
 12月 幹事会
 2023年 1月 立命館大学講師派遣 学生対象(予定)
 2月 幹事会
 3月 日本コンクリート診断士会 部会長会議（予定）

④コンクリート診断士・診断士会の存在意義は

- ・ **コンクリート診断士**
 コンクリート構造物の診断技術を活かして
 社会に貢献していく
- ・ **コンクリート診断士会**
 コンクリート診断士の技術力向上を支援する
 診断士同士を繋ぐ
 その他機関との連携をする

⑤今後の取り組み

- ・ **コンクリート診断士としての継続学習支援**
 日々進歩する技術に対応するために技術研修会・最新技術の紹介
- ・ **診断士ネットワークの構築**
 診断士同士のネットワークをつくり、各自の業務に役立てる
- ・ **社会への貢献**
 コンクリート診断士としての能力を社会で活かす場を創出する
 JCI・中部フォーラムとの連携した活動により自治体支援
 診断、点検、補修補強の相談対応・講師派遣等

宮崎県コンクリート診断士会

1.組織情報

- ・ 設立年：2013年6月
- ・ 会員数：2022年4月1日現在 学会会員3名 正会員50名,
賛助会員43名 個人会員計96名 法人会員40社
- ・ 活動地区：宮崎県

2.2021年度活動報告

- ・ 2021年5月 通常総会（書面議決）
- ・ 2021年7月 コンクリート診断士試験対策勉強会
- ・ 2021年8月 コンクリート診断士試験対策勉強会
- ・ 2021年11月 日本コンクリート診断士会年次発表大会宮崎開催
- ・ 2021年11月 勉強会 3次元点群処理サービス「SCANX」

1

3.2022年度活動計画

- ・ 2021年6月 コンクリート診断士試験対策勉強会
- ・ 2021年7月 コンクリート診断士試験対策勉強会
- ・ 2021年7月 通常総会
- ・ 2021年9月 勉強会
- ・ 2021年11月 勉強会

2

第13回ICD定時総会

富山県コンクリート診断士会

1. 組織情報

設立
2007年7月14日
設立以来15年目を迎える。
令和3年度より設立以来13年会長を務めた安川 榮志に代り
森 直生が会長となる。

正会員 61 名
準会員 4 名
賛助会員 12 名

1

第13回ICD定時総会

2. 令和3年度活動報告

1. 第15回 定期総会
令和3年6月5日 新型コロナウイルス感染拡大により書面決議
2. 役員会 4回 (対面)
3. 現場見学会 日 時：令和3年10月23日(土) 13:00~15:30
会 場：中新川郡立山町戸峠寺地先 R3常願寺川流木対策及びブロック製作工事現場
4. 技術セミナー1 第26回 技術セミナー 日 時：令和3年12月18日(土) 13:00~16:30
「コンクリート構造物の耐久性向上技術と遠隔調査技術」
5. 技術セミナー2 第27回 技術セミナー 日 時：令和4年3月5日(土) 13:00~16:30
「立山砂防工事報告とコンクリート予防保全他最新技術」
6. 講師派遣 ①富山県土木部技術職員研修(土木一般技術・中級)
令和3年9月2日(木)
②第4回農林水産部門研修(農業土木技術研修)【新採~上級】
令和3年11月10日(水)

2

第13回ICD定時総会

3. 令和4年度活動計画

3

第13回ICD定時総会

4. その他活動について

コロナ禍の中、積極的な活動がし難い状況が続いているが、下図ようになるため連携を強めて行きたい。まずは北陸3県コンクリート診断士会との交流を以前のように活発にしたい。

4

(一社) 熊本県コンクリート診断士会

第13回JCD定時総会

1. 組織情報

設立年月日：平成24年7月7日

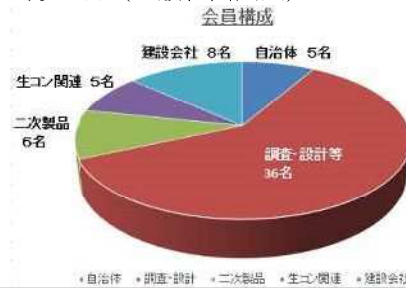
会員数：21名（設立時）

任意団体：熊本県コンクリート診断士会 発足

法人登記：平成29年6月19日（一般社団法人）

現会員数：60名

学会会員：6名



2. 令和3年度活動報告

第13回JCD定時総会

※ R3年3月23日（一財）熊本県建設技術センター研修事業の講義協力に関する協定書締結



締結写真

- ①第3回定時社員総会（R3年5月22日：書面決議）
- ②熊本県建設技術センター：コンクリート品質管理講座（受注者6月17日・発注者6月18日）
- ③第9回コンクリート技術講習会（R3年8月25日）
- ④コンクリート診断士試験直前対策講座（R3年9月18日・19日）
- ⑤**未来に伝えるコンクリートin菊陽開催：R3年11月12日**
- ⑤理事会（R3年4月10日・7月10日・9月4日・12月4日）

2

※ 出前講座

第13回JCD定時総会



写真-1 座学(コンクリート説明)



写真-2 クマモン人形作り



写真-3 供試体作成



写真-4 記念撮影

3. 令和4年度活動計画

第13回JCD定時総会

- ①第4回定時社員総会（R4年5月21日）
- ②コンクリート診断士試験直前対策講習会開催（R4年6月11日・12日）
- ③熊本県建設技術センター：コンクリート品質管理講座（受注者6月16日発注者6月17日）
- ④広報活動：関係機関挨拶周り（R4年7月12日～15日）
- ⑤第10回コンクリート技術講習会（R4年8月24日）
- ⑥立野ダム見学会（9月～10月頃予定）

4

4. その他活動について

(一社) 熊本県コンクリート
診断士会10周年記念誌 (R4
年12月)

岡山県コンクリート診断士会

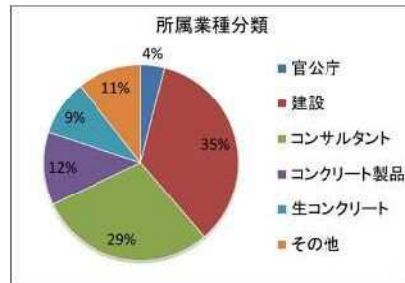
組織情報

設立年月：平成28年10月（2016年）

会員数：個人78名 法人36社

会長：澤 嗣郎（株）エイト日本技術開発 顧問上席技師長

活動地区：岡山県



1. 2021年度 活動報告

① 総会 9月

新型コロナの影響により、集合での総会は中止
メール配信により決議を行った。
特別講演会についても中止

② 情報提供会 (2回)

・第9回情報提供会 (7月2日)

「モレア縞の原理を用いたひずみ可視化技術の紹介」
(株)計測リサーチコンサルタント 小川 真由 氏
「高炉スラグ細骨材を用いた超耐久性低炭素型コンクリート」
ランデス(株) 細谷 多慶 氏

・第10回情報提供会 (11月19日)

「コンクリート防食について～下水道関連施設の化学的浸食～」
昭和電工建材(株) 若林 康人 氏
中国商工(株) 太田 健太郎 氏
「コンクリート構造物の設計、施工、維持管理に関する様々な話」
(株)大本組 石谷 駿 氏

2

1. 2021年度 活動報告

③ コンクリート診断士受験対策講座

・コンクリート診断士受験対策講座Ⅰ(4月23日)

・コンクリート診断士受験対策講座Ⅱ(9月16日)

④ 現場見学会

新型コロナの影響により中止

3

◇2021年度 情報提供会 (第9回)

会員各社から情報提供会として技術紹介や業務紹介を行い、コンクリート構造物の診断・補修設計技術の進歩発展を図り、会員相互の親睦と技術力の向上を図っています。



「モレア縞の原理を用いたひずみ可視化技術の紹介」
(株)計測リサーチコンサルタント 小川 真由 氏



「高炉スラグ細骨材を用いた超耐久性低炭素型コンクリート」
ランデス(株) 細谷 多慶 氏

4

◇2021年度 情報提供会（第10回）

2022年度総会



「コンクリート防食について～下水道関連施設の化学的浸食～」

昭和電工建材（株） 若林 康人 氏
中国商工（株） 太田 健太郎 氏



「コンクリート構造物の設計、施工、維持管理に関する様々な話」
（株）大本組 石谷 駿 氏

5

◇2021年度 コンクリート診断士受験対策講座

2022年度総会

賛助会員各社の社員、準会員および一般参加者に対して、コンクリート診断士資格取得のための支援活動を行っています。



受験対策講座Ⅰ（4月23日）
コンクリート診断士試験の支援を行うもので、2020年度の試験（「択一試験の解説」、「記述試験Ⅰの解説」、「記述試験Ⅱの解説」）を行いました。
（受講者15名）

受験対策講座Ⅱ（9月16日）
コンクリート診断士試験の支援を行うもので、模擬試験「択一試験」、「記述試験」を行い、各問題の解説を行いました。
（受講者10名）

6

第13回JCD定時総会

2. 令和4年度活動計画

- (1)令和4年度通常総会 令和4年 5月（予定）
- (2)情報提供会
 - 第11回 情報提供会 2022年11月（予定）
 - 第12回 情報提供会 2022年（未定）
- (3)コンクリート診断士受験対策講座
 - コンクリート診断士受験対策講座Ⅰ 2022年4月12日
 - コンクリート診断士受験対策講座Ⅱ 2022年6月（予定）
- (4)現場見学会
 - 年間1～2回計画（予定）
- (5)その他
 - 中国地方整備局との意見交換会 2022年6月（予定）
 - 中国5県コンクリート診断士交流会（計画中）

7